

五島列島 (下五島エリア) ジオパーク活動支援助成金
事業成果概要【公開用】

| | |
|--------------|---------------------------------------|
| 事業名 | 地元活動家中心のジオ講演会とジオサイト散策会 |
| 事業の種類 | 調査・研究事業 / 普及・啓発事業 ※該当する事業に○を記載願います |
| 所属・ 事業実施者 | 五島自然塾 永治 克行 |
| 事業期間 | 令和 7 年 7 月 8 日 ~ 令和 8 年 1 月 3 1 日 |
| 関連分野 | 地質学、生物学、環境保全、自然観察、普及・啓発 |
| キーワード | ・五島を知る ・五島を楽しむ ・自然環境を守る |
| 対象地 | 八朔鼻、鑑瀬、大宝、嵯峨島 |

※本様式にて提出の内容は五島列島ジオパーク推進協議会ホームページでそのまま公開いたします。

事業成果の概要

※事業の実施が分かる写真を添付してください。

※小学6年生が理解できる文言で記載をお願いします。

<普及・啓発事業の場合>

1. どうしてやろうと思ったか（事業の目的）

ジオパーク再認定を控え、地元の活動家を中心に、ジオパーク資産の研究調査活動として、現状についての講演会と現地散策会を行って、市民へのジオパーク活動の楽しさ、構成資産の普及啓発をおこないたい。

2. なにをやったのか（事業の内容）

令和7年11月8日 岐宿八朔鼻の海岸漂着ごみ回収と廃プラスチックの活用講演会

11月22日、23日 嵯峨島クルーズ、シンポジウム共催

11月24日 鑑瀬で、中西弘樹長崎大学名誉教授による植物散策と講演

11月26日 あぶんぜビジターセンターで山口澄子アクロス五島理事長から星空観察の説明と星空観察。ビジターセンター所属の出口敏也氏から五島の渡り鳥を中心にしたいきものの講話

令和8年1月24日 中西弘樹長崎大学名誉教授の同行していただき、大宝海岸で、グンバイヒルガオ自生地北限の保全活動、八朔鼻海岸の外来植物オオキバナカタバミの駆除活動を実施。併せて海岸漂着ごみの回収と、中西教授からの講宴会も実施した

3. どんないいことがあったか（事業の効果）

ジオパーク活動の先進の研究の成果を知り、その楽しさを市民へ普及啓発したことと、合わせて海岸ごみの回収も行うなどの保全活動も行って、これらの活動が、ジオパーク再認定における市民参加による活動として評価され、再認定に寄与することができたこと。

11月8日 岐宿八朔鼻の海岸漂着ごみ回収と廃プラスチックの活用講演会(木野環境)



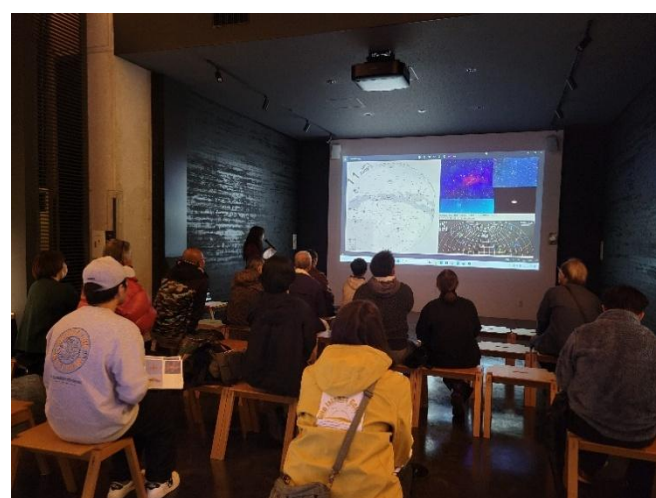
11月22日、23日 嵯峨島クルーズ、シンポジウム共催 新聞折込チラシと封書で広報



11月24日 鏡瀬で、中西弘樹長崎大学名誉教授による植物散策と講演



11月26日 あぶんぜビジターセンターで山口澄子アクロス五島理事長から星空観察の説明と星空観察
ビジターセンター所属の出口敏也氏から五島の渡り鳥を中心にしたいきものの講話



令和8年1月24日 希少植物の保全、外来種駆除、海岸漂着ごみ回収、専門家講演会

中西弘樹長崎大学名誉教授の同行の元、大宝海岸で、グンバイヒルガオ自生地北限の保全活動、八朔鼻の外来植物の駆除活動を実施。併せて海岸漂着ごみの回収と、中西教授からの講演会も実施した。

